

## ウ 民 生

事業名		生活困窮者自立支援事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予 算 科 目	款	03	民生費	
施 策	4-7 誰もが安心して利用できる社会サービス体制づくり			項	01		社会福祉費	
主管課	社会福祉課		主管課長	矢口 道夫		事業コード	05 — 52	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	市内在住の生活困窮者（生活保護受給者は含まない）			生活困窮者が困窮状態から早期に脱却すること支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を行うこと及び地域における自立・就労支援体制を構築するもの。				
事業内容	自立相談支援業務では、生活困窮者が抱える複合的な課題を受け止め、その者の置かれている状況や本人の意思を確認した上で、支援計画を策定し、支援を行う。 就労準備支援事業では、引きこもりなど一般的な就労が難しい生活困窮者が就職活動を行うために必要となる支援を行う。							
指標	新規相談受付件数	143	件	決算額	事業費計		29,732,370 円	
	新規相談申込件数	108	件		国庫支出金	23,047,000 円		
	支援決定・確認件数	53	件		県支出金	0 円		
	住居確保給付金支給人月（世帯人月）	21	件		分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
			地方債	0 円				
			その他特定財源	0 円				
			一般財源	6,685,370 円				
指標で表すことができない定性的な成果	親族等へ相談できないケースも多く、支援員に相談することで安心する生活困窮者もいる。		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	

事業名		地域支え合い活動推進事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予 算 科 目	款	03	民生費	
施 策	4-5 地域で支える福祉のまちづくり			項	01		社会福祉費	
主管課	社会福祉課		主管課長	矢口 道夫		事業コード	12 — 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	支援を必要とする人			日常的な見守り活動や災害時の避難支援活動等に関わる自治会等に対して対象者名簿を提供し孤独死の防止や災害時要援護者避難支援の推進を図るもの。				
事業内容	流山市地域支え合い活動推進条例に基づき、自治会等の協力と理解を図りながら、対象者の名簿の提供及び支え合い事業の推進を図る。							
指標	名簿登載者	7,911	人数	決算額	事業費計		9,181,381 円	
	名簿提供自治会	51	団体		国庫支出金	9,181,000 円		
	名簿提供関係機関	9	団体		県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
			地方債	0 円				
			その他特定財源	381 円				
			一般財源	0 円				
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無	有	継続費の設定	無	
				平成26年度からの明許繰越額9,181,381円				

事業名	障害者自立支援給付事業			会計	01	一般会計	予算区分	経常
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予 算 科 目	03	民生費	
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			項	01	社会福祉費	
主管課	障害者支援課			目	02	心身障害者福祉費		
主管課長				小西	和典		事業コード	03 — 03
事業目的	対象（誰を・何を） 市民（障害者）			意図（どういう状態にしたいのか） 障害者総合支援法に則った障害福祉サービスを給付することで障害者及びその家族の福祉の向上を目指す。				
事業内容	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス（介護給付、訓練等給付、補装具、更生医療等）を給付することで、障害者（児）が地域の中で自立した生活ができるよう支援するもの。							
指標	障害福祉サービス利用延人数	12,299	人	決算額	事業費計		1,463,945,828 円	
	更生医療給付延人数	1,242	人		国庫支出金	744,395,438 円		
					県支出金	359,407,852 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
			その他特定財源	0 円				
			一般財源	360,142,538 円				
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無	無	継続費の設定	無	
	繰越・継続費の状況							



就労継続支援B型施設「かたぐるま」ミシン掛け

事業名	障害者地域生活支援事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予 算 科 目	款	03 民生費		
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		項	01 社会福祉費		
				目	02 心身障害者福祉費		
主管課	障害者支援課		主管課長	小西 和典		事業コード	03 — 54
事業目的	対象（誰を・何を） 在宅の障害者（児）及びその保護者		意図（どういう状態にしたいのか） 市の特性を生かした障害福祉サービスを提供し、地域の中でより障害者が自立した生活が営めるようにする。				
事業内容	障害者が地域で自立した生活と社会参加ができるよう主に次の事業を実施。①移動支援（障害者の社会参加のための移動を支援）②日中一時支援（保護者の就労等の理由により障害者を日中預ける支援）③地域活動支援センター支援（創作的活動や作業等の日中活動を行う）④相談支援（福祉サービス等色々な相談ができる窓口）⑤意思疎通支援（手話通訳・要約筆記による支援）⑥日常生活用具給付事業（ストマ等の給付）等。						
指標	相談支援を利用している障害者の人数等	1,553	人	決算額	事業費計		138,236,797 円
	日常生活用具給付数	2,488	人		国庫支出金	33,305,250 円	
					県支出金	16,652,160 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
その他特定財源	85,300,175 円						
一般財源	2,979,212 円						
指標で表すことができない定性的な成果	繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無



地域活動支援センターⅢ型施設「いろいろやハーモニー」お弁当作り

事業名	高齢者ふれあいの家支援事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策	
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予 算 科 目	款	03	民生費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			項	01	社会福祉費		
主管課	高齢者生きがい推進課			目	03	老人福祉費			
主管課長				横山	友二	事業コード	02 — 51		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	おおむね65歳以上の家に閉じこもりがちな市民			心身ともに健やかな生活が送れるようにする。					
事業内容	民家等を利用して、閉じこもりがちな高齢者が他の高齢者や子供たちとのふれあいができる場所を提供する個人・団体等を支援する。								
指標	年間開催総数	4,214	回	決算額	事業費計		3,639,709 円		
	市内設置場所	17	か所		国庫支出金	2,901,000 円			
	年間利用者総数	57,144	人		県支出金	0 円			
					分担金・負担金	0 円			
						使用料・手数料	0 円		
						基金繰入金	0 円		
						地方債	0 円		
						その他特定財源	304,091 円		
				一般財源	434,618 円				
指標で表すことができない定性的な成果	繰越・継続費の状況			繰越の有無	有	継続費の設定	無		
				平成26年度からの明許繰越額3,138,769円					



民家を活用した高齢者のふれあいの様子

事業名	敬老バス支援事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策	
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予	款	03	民生費		
				算	項	01	社会福祉費		
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		科	目	03	老人福祉費		
主管課	高齢者生きがい推進課			主管課長	横山 友二		事業コード	02 — 54	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	市内在住のおおむね65歳以上が20人以上で組織した団体			高齢者の交流の場を広げ、健康で生きがいのある生活を送れるようになる。					
事業内容	高齢者団体の視察研修やレクリエーションの送迎								
指標	利用回数	235	回	決算額	事業費計		9,306,114 円		
	利用人数	7,202	人		国庫支出金	0 円			
					県支出金	0 円			
						分担金・負担金	0 円		
						使用料・手数料	0 円		
						基金繰入金	9,000,000 円		
						地方債	0 円		
						その他特定財源	0 円		
				一般財源	306,114 円				
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無	無	継続費の設定	無		

事業名	福祉会館整備事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予 算 科 目	款	03	民生費	
施 策	4-5 地域で支える福祉のまちづくり			項	01	社会福祉費	
				目	04	福祉会館費	
主管課	社会福祉課		主管課長	矢口 道夫		事業コード	01 — 51
事業目的	対象（誰を・何を） 福祉会館の利用者		意図（どういう状態にしたいのか） 福祉会館を地域福祉活動の拠点として、満足して使用してもらう。				
事業内容	全15館の福祉会館のうち、経年劣化の著しい福祉会館を年次計画に基づいて改修する。 施設満足度調査における意見を集計し、要望の多い事項から順次施設を改修する。						
指標	突発的な整備件数	4	件	決 算 額	事業費計		9,071,448 円
					国庫支出金	0 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	0 円	
			一般財源	9,071,448 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無



駒木台福祉会館トイレ改修

事業名	駒木台福祉会館グラウンド整備事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予 算 科 目	03	民生費	
施策	4-5	地域で支える福祉のまちづくり			項	01	社会福祉費	
主管課	社会福祉課			主管課長	矢口 道夫		事業コード	01 — 59
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	駒木台福祉会館の利用者			福祉会館を地域福祉活動の拠点として、満足して使用してもらう。				
事業内容	つばさ学園の不足する機能の増築及び施設の増築に伴い、狭隘になる園庭の解消に向け、新たに駒木台福祉会館のグラウンドを整備することによって、利用者の利便性が向上し、市民の健康及び生きがいの増進と更なる地域活動の場を提供する。							
指標	整備面積	1,550	m <sup>2</sup>	決算額	事業費計		14,752,740 円	
					国庫支出金	0 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	14,700,000 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	0 円		
			一般財源	52,740 円				
指標で表すことができない定性的な成果	整備工事は完了したが、芝生の状況からグラウンドは未利用であった。			繰越の有無	無	継続費の設定	無	
	繰越・継続費の状況							



整備された駒木台福祉会館グラウンド

事業名	後期高齢者人間ドック・脳ドック助成事業			会計	01	一般会計	予算区分	経常
政 策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予	款	03	民生費	
				算	項	01	社会福祉費	
施 策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		科	目	10	後期高齢者医療費	
主管課	高齢者生きがい推進課			主管課長	横山 友二		事業コード	01 — 03
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	75歳以上の高齢者及び65歳以上の障害認定者			被保険者の費用負担の軽減、健康管理及び疾病の早期発見のため。				
事業内容	後期高齢者医療制度被保険者が指定医療機関において人間ドック及び脳ドックを受診する場合に、検査費用のうち人間ドック及び脳ドックは25,000円、人間ドックに頭部MRI・頭部MRAを追加して受診する場合は30,000円を助成する。							
指標	人間ドック利用助成請求額	12,865,000	円	決算額	事業費計		18,507,581 円	
	人間ドック利用助成件数	484	件		国庫支出金	0 円		
	脳ドック利用助成請求額	5,500,000	円		県支出金	0 円		
	脳ドック利用助成件数	220	件		分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	11,102,753 円		
			一般財源	7,404,828 円				
指標で表すことができない定性的な成果	被保険者の健康の保持増進が図られ、医療費の適正化が期待できる。		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	



事業名	私立保育所整備補助事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予 算 科 目	款 03	民生費	
施策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり			項	02	児童福祉費	
主管課	子ども家庭課			主管課長	石井 由美子		事業コード	05 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	保育所に子どもを預けたい(預けている)保護者			保育所入所待機児童を解消するとともに、安心して子どもを保育所に預けられるようにする。				
事業内容	社会福祉法人等が整備する保育所に対し、建設費の一部を補助することにより市内保育所の整備促進を図る。							
指標	待機児童数	49	人	決算額	事業費計		289,091,400 円	
	園児の定員増数	330	人		国庫支出金	0 円		
					県支出金	244,665,000 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	0 円		
			一般財源	44,426,400 円				
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無	無	継続費の設定	無	



アートチャイルドケア南流山保育園（定員60名）

事業名	送迎保育ステーション事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予 算 科 目	款 項 目	03 02 01	民生費 児童福祉費 児童福祉総務費	
施策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり					
主管課	保育課		主管課長	根本 政廣		事業コード	05 — 52
事業目的	対象（誰を・何を） 市内保育所に入所を希望している児童		意図（どういう状態にしたいのか） 待機児童の解消を図る。				
事業内容	おおたかの森駅前及び南流山駅前に送迎ステーションを設置し、市内全域の保育所へバスで児童を送迎し、待機児童の解消を図る。						
指標	待機児童数	49	人	決算額	事業費計		76,841,000 円
	延べ利用者	38,093	人		国庫支出金	20,019,000 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	2,416,700 円	
			一般財源	54,405,300 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無	無	継続費の設定	無



送迎保育ステーションへの送迎の様子

事業名	子育て支援総合窓口事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予 算 科 目	款 03	民生費	
施 策	4-7 誰もが安心して利用できる社会サービス体制づくり			項	02	児童福祉費		
主管課	子ども家庭課			目	01	児童福祉総務費		
主管課長	石井 由美子			事業コード	08 — 57			
事業目的	対象（誰を・何を） 子ども、その保護者、妊婦等			意図（どういう状態にしたいのか） 一人一人の子どもが健やかに成長することができる地域社会の実現のため、多様な子ども・子育て支援を円滑に利用できるようにする。				
事業内容	待機児童解消のため、保育士等の資格を持つ子育てコーディネーターが保育所（園）、幼稚園及び子育て支援センター等の地域の子育て支援施設について情報提供や相談・支援を行うとともに、保育所の待機児童の保護者に対し、保育状況や意向確認などのフォローアップを行う。							
指標	就園相談	237	件	決算額	事業費計		2,084,706 円	
	発達、発育相談	56	件		国庫支出金	879,000 円		財源内訳
					県支出金	879,000 円		
	遊び場案内	203	件		分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
	入園決定者	11	件		基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
その他特定財源				0 円				
				一般財源	326,706 円			
指標で表すことができない定性的な成果	繰越・継続費の状況			繰越の有無	無	継続費の設定	無	



おやこあんしん相談

事業名	子どもをみんなで育む計画推進事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予 算 科 目	款	03	民生費	
				項	02	児童福祉費	
施 策	4-7	誰もが安心して利用できる社会サービス体制づくり	目	01	児童福祉総務費		
主管課	子ども家庭課		主管課長	石井 由美子		事業コード	13 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）				
	市内在住の子育てをしている保護者及びその子ども		子どもを安心して産み、みんなで子育てできる環境を整える。				
事業内容	子ども・子育て支援法に基づく新たな子どもに関する施策を計画的に推進し基本となる子ども・子育て支援事業計画を策定し、次代を担う子どもが健やかに生まれ成長できるよう、子どもに関する施策及び事業を計画的に推進するもの。						
指標	子ども・子育て会議	7	回	決算額	事業費計		548,280 円
					国庫支出金	0 円	
					県支出金	0 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	0 円	
			一般財源	548,280 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無



流山市子ども・子育て会議の様子

事業名	障害児通所支援事業		会計	01	一般会計	予算区分	経常
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予算科目	款	03	民生費	
				項	02	児童福祉費	
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	目	02	児童措置費		
主管課	障害者支援課		主管課長	小西 和典		事業コード	03 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）				
	障害児及びその保護者		障害児が身近な地域で療育を受けることで障害児とその保護者の福祉の向上を目指す。				
事業内容	障害児通所支援事業は、児童発達支援（日常生活における基本動作の指導、集団生活への適応訓練等）、放課後等デイサービス（就学児を放課後や夏休み等の長期休暇中預かり訓練等を提供する。）などの事業を実施する施設に対し給付費を支給する。						
指標	障害児通所支援事業所利用者	2,368	人	決算額	事業費計		277,421,253 円
					国庫支出金	135,459,413 円	
					県支出金	70,889,340 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	0 円	
			一般財源	71,072,500 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	



放課後等デイサービス「ハピネス」

事業名	学童クラブ施設整備事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	予 算 科 目	款	03	民生費	
				項	02	児童福祉費	
施 策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり	目	06	都市児童健全育成費		
主管課	教育総務課		主管課長	長橋 祐之		事業コード	03 — 51
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）				
	学童保育対象児童の保護者		安心して児童を預けられるようにする。				
事業内容	学童クラブを整備し、学童保育が必要な状況の児童の受け入れ施設を整備する。						
指標	学童クラブ施設数	24	施設	決算額	事業費計		66,913,463 円
	延利用人数	14,097	人		国庫支出金	8,142,000 円	
					県支出金	8,142,000 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	0 円	
			一般財源	50,629,463 円			
指標で表すことができない定性的な成果	緒ヶ崎小学校区に「ひまわり第2学童クラブ」（定員40名）を整備した。	繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	有
			平成27年度からの2か年継続事業149,486,000円 平成27年度決算額5,977,460円 翌年度への通次繰越額10,472,700円				



整備したひまわり第2学童クラブ

事業名	学童クラブ（おおたかの森小学校区学童クラブ）指定管理者事業		会計	01	一般会計	予算区分	政策
			予 算 科 目	款	03	民生費	
政 策	04	4節	誰かが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	項	02	児童福祉費	
施 策	4-1	安心して子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり					
目			目	06	都市児童健全育成費		
主管課	教育総務課		主管課長	長橋 祐之		事業コード	03 — 62
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）				
	学童クラブを利用する児童及びその保護者		児童が安心して過ごせる生活の場としてふさわしい環境を整える。				
事業内容	平成27年4月から開校したおおたかの森小学校に「どんぐり学童クラブ」を開設し、指定管理者制度を導入し、学童クラブの管理・運営を行う。						
指標	施設利用の満足度調査	94.83	%	決算額	事業費計		10,990,000 円
					国庫支出金	1,406,000 円	
					県支出金	1,315,000 円	
					分担金・負担金	0 円	
					使用料・手数料	0 円	
					基金繰入金	0 円	
					地方債	0 円	
					その他特定財源	0 円	
			一般財源	8,269,000 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	無	



おおたかの森小学校区学童クラブの様子

事業名	つばさ学園療育相談事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予 算 科 目	款 03 項 02 目 07	民生費 児童福祉費 つばさ学園費	
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり						
主管課	児童発達支援センター			主管課長	長谷川 聖二		事業コード	02 — 54
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	0歳から18歳未満の児童とその保護者			心身の成長や発達に心配のある乳幼児及び児童に対し、専門的かつ総合的な相談が行える相談室を開設し、障害児の早期発見、早期療育に努める。				
事業内容	相談、面接、診察、検査などを行い、乳幼児及び児童に対する総合的な相談を通して、効果的な療育支援を行い、社会的な自立と地域生活に向けて支援する。							
指標	相談、診察件数	522	件	決算額	事業費計		8,430,155 円	
	面接・支援訓練件数	1,185	件		国庫支出金	0 円		
					県支出金	2,691,980 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
	障害児相談支援件数	143	件		基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
	保育所等訪問支援件数	15	件		その他特定財源	5,390,000 円		
一般財源				348,175 円				
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無	無	継続費の設定	無	
	繰越・継続費の状況							



つばさ学園療育相談事業における療育相談



事業名	つばさ学園改修事業			会計	01	一般会計	予算区分	政策
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	03	民生費	
施策	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり			項	02	児童福祉費	
主管課	児童発達支援センター			主管課長	長谷川 聖二		事業コード	02 — 59
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	概ね2歳から18歳未満で、成長や発達に心配がある児童及びその保護者。（通園児は3歳から6歳児）			分散されている施設の集約化を図り、施設の機能の充実を図る。				
事業内容	平成27年度から児童発達支援センターとして組織改編をしたことに伴い、分散されている施設の集約化を図るため、増改築工事を行う。							
指標	事業進捗率（対総事業費）	6.50	%	決算額	事業費計		5,838,653 円	
					国庫支出金	0 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	4,600,000 円		
					その他特定財源	938,653 円		
			一般財源	300,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無	無	継続費の設定	無	

事業名	生活保護法等に基づく扶助事業			会計	01	一般会計	予算区分	経常
政策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目	款	03	民生費	
施策	4-3	誰もが安心して暮らすことのできる生活支援づくり			項	03	生活保護費	
主管課	社会福祉課			主管課長	矢口 道夫		事業コード	01 — 01
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）				
	生活保護世帯			生活に困窮する市民に生活保護費を支給し最低限の生活を保障する。				
事業内容	生活保護法に基づき、困窮の程度に応じ必要な扶助を行い市民に最低限度の生活を保障するとともに、保護世帯の自立のために必要な支援や指導を行う。							
指標	生活保護世帯数	1,110	世帯	決算額	事業費計		2,573,983,480 円	
					国庫支出金	1,853,398,000 円		
					県支出金	37,212,491 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
					その他特定財源	28,153,836 円		
			一般財源	655,219,153 円				
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況		繰越の有無	無	継続費の設定	無	